



みらいふさんのひまわりスポット

総務課 ☎43・9010

# さあ、ひまわりを見に行こう。

●ひまわりスポット事業  
与謝野町の町の花「ひまわり」。今年度は、町内の企業や団体様（以下、「団体等」）のご協力をいただき、町中にひまわりを咲かす「ひまわりスポット事業」を実施しています。6月末まで募集し、21団体等から応募がありました。各スポットをお知らせしますので、ひまわりを見にお出かけください。

## スポット一覧

・時期によっては、開花が終わっている場合があります  
・場所がわからないときは、お問い合わせください  
・役場各庁舎でも実施しています

① 防災ママサークル  
ままもりっこ  
② 加悦郵便局付近  
(金屋側)  
**15株**

① 温江区  
② 温江地区公民館  
**15株**

① NPO 法人  
まるっと丹育  
② 岩滝子育て支援センター  
**30株**

① 古代から未来へつなぐ会合同会社  
② 古墳公園  
**20株**

① 江山文庫  
② 同上  
**15株**

① 与謝野町観光協会  
② 旧加悦町役場庁舎  
**20株**

① 京都北部ブランドマーケティング(株)  
② 道の駅シルクのまちかや  
**60株**

① 下山田区  
② 与謝野駅  
**15株**

① 特別養護老人ホーム 虹ヶ丘  
② 同上  
**18株**

① オレンジひまわりの会  
② 平地峠の信号付近(岩屋側)  
**200株**

① (株)ユニバーサルトレジャー  
UT 与謝野営業所  
② 同上  
**30株**

① 上山田区  
② 上山田公民館  
**15株**

① NPO 法人  
自立支援たんぼぼ(後野 811 番地 1)  
② 同上  
**100株**

① 下山田区  
② 下山田公民館  
**15株**

① よさの百年の暮らし委員会(みらいふ)  
② 「里山ロッジもっく」の前あたり  
**20株**

① 四辻区  
② 夢かご弁当の裏 四辻陶芸舎の横  
**30株**

① shunkafarm  
② 岩屋 566 番地(虹ヶ丘付近)  
**120株**

① 岩屋区  
② 岩屋公民館  
**15株**

① 丹後ちりめん歴史館  
② 同上  
**15株**

① 与謝区あおぞら市  
② あおぞら市(与謝峠下の信号付近)  
**45株**

① JA 京都加悦支店  
② 同上  
**30株**

【凡例】  
① 申請団体・企業名  
② 栽培場所  
栽培予定株数



「コロナ禍を経て、これから子どもたちのスポーツ環境をどのように整えていけば良いと考えておられますか。」

「コロナ禍では、トレーニング方法の見直しに加え、ICTを活用して今までできなかったことができるようになりました。しかし、大切なのは「人と人のコミュニケーション」です。場所や道具などは、どうしても地方と都市部では差ができてしまっていますが、「上手になりたい」「速くになりたい」という気持ちは本人次第です。場所や環境がどうであれ、子どもたちをそういう気持ちにさせ

「どのスポーツも一人では成り立たない。多くの人たちにサポートされながらできているんだよ」と伝えたい。

「...させてあげられるような雰囲気づくりが大切です。そういった思いにさせるような言葉でコミュニケーションが取れる指導者の育成、環境づくりが課題だと思っています。」

「今後の木崎さんの活動についてのお考えをお聞かせください。」

「スポーツをやっている以上、「勝つこと」はついてきますが、高校生や大学生ぐらいから視野に入れていけば良いと思います。小学生や中学生の間は、スポーツを永く続けていけるような気持ちの面でのサポートが大切です。私はそういった気持ちを持つ子どもたちが増えてほしいので、「こうやれば楽しいよ」「友達と協力することで、もっとおもしろくなるよ」と、陸上教室やゲストランナーで伝えていきたいです。私も最初のころは「ただ走ってただけで何が楽しいんだろう」と思う時期がありました。実際に私の走りを見て「感動した」「諦めなくてよ

7月7日に与謝野町有線テレビで放送した町長トークの様子を、町公式 Youtube チャンネル(以下の二次元コード)で公開しています。

URL  
<https://youtu.be/CBsN4PXZMDQ>

「最後に本日を振り返って。『未来の子どもたちにどういった

「人へ何かを与えることができるのがスポーツなんだよ」ということも伝えていきたいです。これからは走りで見せることができませんが、言葉や気持ちで伝えられる「伝道者」のような存在になっていきたいです。」

「...ことをしてあげられるのか」を改めて考える機会になりました。幼いときは勝つ楽しさもありましたが、兄弟や友達と競って「どうしたら速く、強くなるか」と自分で考えてトレーニングをしたりなど、そういった思いになれる方がより楽しかったです。子どもたちにもそういった思いをしてもらえるように、社会貢献活動を続けていきたいです。また、9月17日に開催の「第16回よさの大江山登山マラソン大会」にゲストランナーとして、10kmコースを走ります。当日は、走るだけではなく体を動かす楽しさを伝えられたらと思っていますので、ぜひ会場にお越しください。」